



ゆずりは通信

(H30年1月)

●定例教育委員会での主な審議事項等 (12月)

★第16回 (H29.12.7)

- ・教育長が臨時に代理した職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例制定に係る意見について承認を求める件
- ・教育長が臨時に代理した平成29年度12月補正教育関係予算案に係る意見について承認を求める件
- ・平成30年度高等学校進学希望者数等動向調査の結果について
- ・平成29年度県立高等学校卒業予定者の就職内定状況について
- ・「兵庫版中学生のための英単語集」について
- ・国史跡の指定について
- ・国登録有形文化財（建造物）の登録について
- ・第7回神戸マラソンの実施結果について

★第17回 (H29.12.21)

- ・平成30年度「指導の重点」（素案）について
- ・高等学校通学区域検証委員会報告について

※会議録及び会議資料は、教育委員会ホームページの[教育委員会会議](#)でご覧いただけます。

県教委TOPICS

●平成29年 県政10大ニュースが発表されました (H29.12.14)

平成29年県政10大ニュースが県広報課から発表され、教育委員会関連では、「野外コウノトリ100羽を突破」、「『日本スポーツマスターズ2017兵庫大会』に大会史上最多約9,000名の選手が参加」、「県立美術館『怖い絵』展が歴代3位となる観覧者27万人を達成」、「考古博物館加西分館（古代鏡展示館）の開館」、「『播但貫く 銀の馬車道 鉱石の道』（朝来市など3市3町）、「『きっと恋する六古窯』（篠山市）の2件が日本遺産に認定。全国最多の4件に」などが選ばれました。

県政150年の節目の年となる平成30年も、県立武庫荘総合高等学校福祉探求科（介護福祉士養成課程）開設（4月）や県立図書館リニューアルオープン（7月）、県立歴史博物館等での県政150周年記念特別展示をはじめ、様々な行事・イベントを控えています。新しい年もたくさんの明るいニュースが届く1年になることが期待されます。

※県政10大ニュースは[兵庫県ホームページ](#)からご覧いただけます。



野外100羽目のコウノトリ（右）
＝百合地地区人工巣塔（豊岡市）

●第13回みんなのアート展を開催しました

障害のある幼児児童生徒の自立と社会参加の促進や、作品を発表することの喜びを実感できる機会として、みんなのアート展（兵庫県特別支援学校等作品展）を県立美術館ギャラリー棟において、平成29年12月6日（水）から12月10日（日）の会期で開催しました。

今回は県内の県立特別支援学校27校、市立特別支援学校14校、国立特別支援学校1校から3,085人が出展。絵画、彫刻、陶芸、書道、工芸、写真、CGなどの個人作品や共同作品が並んだ会場には5日間の会期中に912人が訪れました。来場者からは「見応えがあり、作者の世界観が見える作品に惹かれました。これからもどんどん素敵な作品を創作してください」、「子ども達の作品にはそれぞれにキラリと光る個性があり、どのような様子で制作しているのだろうと思いました」などの感想が寄せられ、作品を通して特別支援教育への理解を深めていただく機会となりました。



子ども達の力作が並ぶ展示の様子
＝県立美術館



兵庫県知事賞「ぶらぶら人形」

●平成29年度 学力向上シンポジウムを開催しました（H29.12.15）

本県の児童生徒の全県的な学力の定着状況や学習に関する意識等の分析結果や指導上の工夫改善の在り方等について普及啓発を図り、児童生徒の一層の学力向上に資することを目的として「学力向上シンポジウム」を西宮市民会館で開催しました。当日は、県内の小・中・特別支援学校や市町組合教育委員会から975名が参加し、県教育委員会による基調報告のほか、学力向上実践推進委員会委員による模擬授業や、次期学習指導要領の実施に向けて「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に向けて」と題したパネルディスカッションが行われました。

本シンポジウムは、学識経験者や教員からなる「学力向上実践推進委員会」がまとめた、平成29年4月実施の全国学力・学習状況調査の分析結果と改善方策について広く周知する機会となり、今後、各学校における学力向上に向けた取組の一層の充実が期待されます。



模擬授業「小学校国語『かさこじぞう』」＝西宮市民会館

※当日配布冊子『主体的・対話的で深い学びに向けた授業づくり・指導体制』は

[こちらからご覧いただけます。](#)

●県立学校が県庁の緑化に取り組んでいます



1月は県立農業高等学校3年生による作品展示です。テーマは「謹賀新年」。葉牡丹で「賀正」の文字を描き、床の間をイメージした空間には新春を華やかに彩る豪華なアレンジメントや盆栽が並ぶ新しい年のスタートにふさわしい華やかな作品に仕上がっています。「本年も県民みなさんにとって良い年でありますように」とのメッセージも添えられています。展示期間は1月末まで。県庁にお越しの際は是非、お立ち寄りください。

※学校PR等はワンショットニュースで発信しています。



県立農業高校の作品＝兵庫県庁

●海外工業高校生との技術交流事業を実施しました（県立姫路工業高校・県立龍野北高校）

将来ものづくりを担う高校生が、海外の技術力向上に向けた取組を理解し、日本の技術力に誇りを持ち、グローバルに活躍する技術者精神を醸成することを目指して、今年度から新たに、姉妹都市である中国海南省の工業高校生との技術交流事業がスタートしました。

初年度となる今回は、中国でトップレベルの技術を持つ海南省機電工程学校の生徒4名及び教員5名と海南省教育庁職員1名の計10名が、平成29年12月11日(月)から12月16日(土)(5泊6日)の日程で本県を訪れ、日本でトップレベルの技術を持つ工業高校生と様々な技術交流を行いました。



電気工事のメンバー＝県立姫路工業高校



溶接の技術交流＝県立姫路工業高校



高電圧発生装置の見学＝県立姫路工業高校

最初の訪問先となった姫路工業高等学校では、同校と龍野北高等学校の生徒とともに溶接や電気工事の技術交流を行ったほか、校内の実習施設の見学を行いました。交流事業に参加した本県の生徒からは、「人に教える楽しさや他国の人と交流することの楽しさを学び、貴重な体験をすることができました」などの感想が聞かれ、海外の高校生の技術に触れる有意義な交流となりました。

12月14日(木)には兵庫県教育委員会を表敬訪問し、世良田教育次長の歓迎のあいさつや記念品交換をはじめ、機電工程学校の生徒代表から、今回の交流事業の感想や今後の抱負などが日本語の挨拶も交えながら披露されました。

このほか6日間の滞在中には、姫路・新神戸間の移動時の新幹線乗車体験や、「カワサキワールド」(神戸市中央区)の見学など、日本の最先端の工業技術を「見て・触れて」体感できる充実したプログラムを提供しました。

受入と派遣は隔年で実施され、平成30年度は中国へ本県の高校生を派遣し、技術交流を行う予定です。今後も、本事業を通じた友好・親善・相互理解の促進と、工業高校生の幅広い国際的な視野の育成が期待されます。



「カワサキワールド」の見学



世良田教育次長による歓迎の言葉＝兵庫県庁(教育委員会室)



海南省からの訪問団による表敬訪問＝兵庫県庁(教育委員会室)

※県立姫路工業高等学校のホームページは[こちら](#)からご覧いただけます。

※県立龍野北高等学校のホームページは[こちら](#)からご覧いただけます。

今後のイベント情報

★巡ろう兵庫 お城ウォーキング「龍野城下町～龍野城跡を巡る」の参加者を募集しています

兵庫県には多くのお城があり、それぞれに歴史を持っています。今回、お城歩きをする龍野城下町は、「播磨の小京都」と呼ばれ、江戸時代の雰囲気を残す町屋が多く残っています。また、龍野城は中世に築かれた山城と江戸時代に築かれた城郭の2つが山麓に残る城跡です。これらの文化財を専門職員の解説とともに巡ります。（※要事前申込・定員40名）



龍野城跡

○日 時：平成30年2月24日（土）

10時15分 JR本竜野駅集合

※雨天決行（天候によりコース変更の場合あり）

○申込み締切り：平成30年2月13日（火）

○コース：JR本竜野駅→龍野城跡→鶏籠山→龍野歴史文化資料館

→城下町→JR本竜野駅（16時05分散散予定）

【巡る文化財】龍野城跡、うすくち龍野醤油資料館、ヒガシマル醤油元本社工場など

○参加費：100円（障害保険加入費）、龍野歴史文化資料館観覧料

※申し込み方法等の詳細は[こちら](#)をご覧ください。

★美術館・博物館等の催し案内

施設名	主な催しもの	期間
県立美術館	特別展 「小磯良平と吉原治良」展	H30. 3. 24(土) ~ H30. 5. 27(日)
県立人と自然の博物館	開館25周年記念展示 「ひとはく研究員のいちおし25選 (冬の部)」	H30. 2. 11(日・祝) ~ H30. 3. 25(日)
	人と自然の博物館&県立大学自然・環境 科学研究所25周年記念フォーラム 「日本の恐竜時代を探る！」 ※要申込	H30. 2. 18(日) 13:00 ~ 17:30
県立歴史博物館	特別企画展 「ふろくの楽しみ 明治～平成の子どもの雑誌から」	H30. 1. 27(土) ~ H30. 3. 25(日)
県立考古博物館	開館10周年記念企画展 ひょうごの遺跡2009～2018 —調査研究報告—	H30. 1. 20(土) ~ H30. 3. 25(日)
県立考古博物館加西分館 「古代鏡展示館」	開館記念展2 三彩の俑たち 唐王朝のたたずまい	H29. 9. 7(木) ~ H30. 3. 13(火)